

シニアPBO人合格
資格認定者は27人に

アナリスト協

日本証券アナリスト

協会は2月25日、2014年秋に実施したシニア・プライベートバンカー(PB)筆記試験の合格者を発表。新たに9人が合格、すでに全員が所定の実務経験基準をクリアしており資格認定した。これで、資格認定者は合計27人になった。

同資格は、PB資格の上級レベル。課題に対し、投資政策書を作成する筆記試験を実施。合格者は、2年間

の実務経験(証券アナリスト資格者は除く)があれば認定される。今回の受験者は40人で、合格率は22.5%。合格者の所属内訳は、銀行3人、証券4人、その他金融1人、その他1人。今回、はじめて女性の合格者が誕生した。

提出された答案の特長は、これまでの試験に比べ、自社株評価等の計算ミスが大幅に減少したほか、見やすさが工夫された提案書が目立った。一方で、提案内容が事業承継に偏り過ぎ、金融資産運用提案や家族全体への配慮が少なかったなどの指摘もあった。